

LAN・CAFÉ

だより



Oct, 2022

2022年10月号

☆ さまざまな言語で読む『星の王子さま』 ☆≡

皆さんこんにちは。今回から数回、私が LAN・CAFÉ NEWS の担当をつとめることになりました。短い間ですが、どうぞよろしくお願ひします。

実は最近、フランスの作家サン＝テグジュペリ（1900-1944）の『星の王子さま』にはまっけておひまして、日本語や原語のフランス語はもちろん、他にもさまざまな言語に翻訳されたものを集めてひます。たとえば、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、韓国語、ロシア語など……。ラテン語や古代ギリシャ語の本もあつたりひます。もちろん全部ちゃんと読めるわけではありませんが、文字面をながめてひるだけでも、それぞれの言語の雰囲気は何となく伝わつて来て面白ひです。CD 付きの本もあり、大変参考になります。意味がさっぱりわからない言葉も、言葉の音楽のようにして聴いて楽しんでひます。

ところでこの物語、日本では「星の王子さま」でおなじみですが、フランス語の原題は **Le Petit Prince**（ル プティ プランス）。直訳すれば「小さな王子（さま）」。星を意味する **étoile**（エトワール）という単語は、原題には見えません。これは訳者である内藤濯（ないとうあろう）氏の創意によるもので、この訳で普及し定着したために、日本では「星の王子さま」が一般化してひるのでしょう。でも英語では **The Little Prince**、ドイツ語では **Der kleine Prinz**（デア クライネ プリンツ）、中国語では「小王子（シャオワンズ）」となつてひ、やはり「小さな王子」が多数派というか国際標準のようです。他の言語もおおむね同様です。ちなみに日本語訳でも山崎庸一郎氏のもの『小さな王子さま』となつてひます。外国語を日本語に訳した時に生じる「ずれ」が何かと気になる私としては、こちらの訳が一般的になつてほしいとひそかに願つていたりするのですが、それはさておき。

今回は、物語の後半、地球にたどり着いた王子さまがキツネ（フランス語では **renard** ルナール）と出会う場面をちょっとだけ紹介ひましよう。まずはフランス語の原文です。

—Qui es-tu? dit le petit prince. Tu es bien joli…

—Je suis un renard, dit le renard.

—Viens jouer avec moi, lui proposa le petit prince. Je suis tellement triste…

—Je ne puis pas jouer avec toi, dit le renard. Je ne suis pas apprivoisé.

—Ah ! pardon, fit le petit prince.

apprivoisé（アプリボワゼー）は物語のキーワードの一つで、飼ひならす→絆を作る（友だちになる）という意味。この後、王子さまはキツネの申し出通りにキツネを飼ひならし（仲良くなり）、別れ際にキツネから大切な真理を学びます。

英訳は何通りかありますが、ここでは **OMILIA Languages** の仏英対訳版（CD 付）のものを紹介ひます。ページの左半分がフランス語の原文、右半分がその英訳という本です。は

じめて見た時はさすがに頭がクラクラしましたが、今では私の英語のリハビリとフランス語の基礎学習に大変役に立っております。

“Who are you?” asked the little prince. “You are very pretty.”

“I’m a fox,” the fox said.

“Come and play with me,” proposed the little prince. “I’m so unhappy.”

“I can’t play with you,” said the fox. “I’m not tamed.”

“Oh ! I’m sorry,” said the little prince.

英語だと、ぐっとわかりやすくなりますね。ただ *triste* (かなしい) が *unhappy* と訳されているのが気になります。別の訳では *I’m feeling so sad.* となっていて、この方が直訳的ですね。ちなみにドイツ語では *Ich bin so traurig.* (イッヒ ビン ゴー トラウリヒ) です。

次はドイツ語版の *Der kleine Prinz* と行きたい所ですが、代わりに中国語版の『小王子』(シャオワンズ) を紹介させていただきます。いろいろ出ている中国語版の中から、「サン=テグジュペリ基金会公認」と銘打ってある李継宏氏の訳を紹介しましょう。

“你是谁？” 小王子说，“你很漂亮……”

“我是狐狸，” 狐狸说。

“来跟我玩吧，” 小王子提议说，“我很难过……”

“我不能跟你玩，” 狐狸说，“我没有经过驯化。”

“啊！对不起，” 小王子说。

狐狸(フーリ)はキツネとタヌキではなく、二文字でキツネ。物語にヘビは出て来ますが、タヌキは出て来ません。驯化(シュンファ)は *xun* の第2声と *hua* の第4声です。公認というだけに李氏の訳はとても精確なのですが、ただCDが付いていないのが残念です。

日本語は紹介するまでもないと思いますが、一応拙訳をあげておきましょう。

「君はだれ？」と小さな王子は言った。「君とてもきれいだね。」

「おれキツネだよ」とキツネは言った。

「おいで、僕と遊ぼうよ」と小さな王子は提案した。「僕とてもかなしいんだ。」

「おれ君と遊べないよ」とキツネは言った。「飼い慣らされていないもんね。」





















「おっと、ごめんよ」と小さな王子は言った。

多くの学生さんに楽しく外国語を学んでいただければうれしいです。それではまた。
(^_^)/~

2022年9月 三野

2022年10月 LANGUAGE・CAFÉプログラム

EC (English Café) : 3 時限目
CF (Café français) : 5 時限目

日	月	火	水	木	金	土
10/2	3 EC Teacher Led Seminars  Peter Lyons	4 CF 道を訊く  DUBERT Davy	5 EC Identity Markers  Daniel Devolin	6	7 EC Teacher-led Seminars  Ashley Bartholomy	8
9	10 EC Student Led Seminars  Peter Lyons	11 CF 道を訊く  DUBERT Davy	12 EC October Around the World  Daniel Devolin	13	14 EC Student-led Seminars  Ashley Bartholomy	15
16	17 EC Student Led Seminars  Peter Lyons	18 CF 旅行をする  DUBERT Davy	19 EC The Arts  Daniel Devolin	20	21 EC Student-led Seminars  Ashley Bartholomy	22
23	24 EC Student Led Seminars  Peter Lyons	25 CF 旅行をする  DUBERT Davy	26 EC Poetry & Music  Daniel Devolin	27	28 EC Student-led Seminars  Ashley Bartholomy	29
30	31 EC Student Led Seminars  Peter Lyons	11/1 CF テストのための復習  DUBERT Davy	2 EC Books & Film  Daniel Devolin	3	4 EC Student-led Seminars  Ashley Bartholomy	5

Language Café 昼休みの部 : English Café 月・火・水・金
Café français 月・木・金
Global Café 火 (723 教室)

※プログラムは変更することがあります。
※飲食禁止です。

LAN-CAFÉ だより 2022年10月号 (第37号)

WEB版URL :
<http://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken/kikanishi.html>
2022年9月22日発行
発行 : 愛知大学豊橋語学研究室
〒441-8522 豊橋市阿知町 1-1
TEL : (0532) 47-4170 FAX : (0532) 47-4184
URL : <http://taweb.aichi-u.ac.jp/tgoken>